# CV / Yuni Hong Charpe

---

**展示/ パフォーマンス**

2024
–展示：翻訳できないわたしの言葉、東京都現代美術館、日本
–パフォーマンス：「翻訳できないわたしの言葉」展関連プログラム、東京都現代美術館、日本
–展示：ゲバルト展、東京日仏学院/CAVE-AYUMI GALLERY/Session House、日本
–映像上映：第10回「哲学の夕べ」 暴力について、東京日仏学院、日本

2023
–パフォーマンス：KIAC RESIDENCE SELECTION 2022→23「SPA of Narratives／声と語りの浴場」、城崎国際アートセンター、日本
–展示：ANOTHER DIAGRAM、 T-HOUSE New Balance、日本
–パフォーマンス：Performance Sources, le lancement – Fol conférence #2 : Conférences scénarisées、Le Générateur、フランス

2022
–展示：ART NAHA～まちなかの展覧会、那覇文化芸術劇場なはーと展示室と周辺地域、沖縄
–展示：ENREGISTRER、Centre national édition art image、フランス
–パフォーマンス：ENCORE オープンリハーサル、城崎国際アートセンター、ICA京都、日本
–展示：Place of Living Information、OPEN SITE 7 | TOKAS Recommendation Program、日本（Ad Morningsのメンバーとして参加）

2021
–ワークショップ／展示：RAM PRACTICE 2021、東京藝術大学横浜校地元町中華街校舎、日本
–展示：65e Le Salon de Montrouge、Le Beffroi、フランス

2020
–展示：ART AWARD IN THE CUBE 2020、岐阜県美術館、日本
–パフォーマンス：Festivel INACT、オンライン

2019
–展示：Petit Feu salon de micro-céramique、Point Éphémère、フランス
–パフォーマンス：100% performances、Grande Halle de la Villette、フランス
–展示：ssergorp ni krow 03、Le Fort、フランス

2018
–パフォーマンス：Working Title, soirée performances、Villa Belleville、フランス
–プロジェクション：第9回前橋映像祭、日本
–パフォーマンス：Festival Escales Liées、Villette Markerz、フランス
–展示：ssergorp ni krow 02、Le Fort、フランス

2017
–プロジェクション：Festival PERFORM 2017、Art Sonje Center、韓国
–パフォーマンス：ゲンビどこでも企画応募、広島現代美術館、日本
–パフォーマンス：Grand Bassin、ミュルーズ市民プール、フランス

–展示：ssergorp ni krow 01、Le Fort、フランス
–パフォーマンス：IMAGES MOBILES、Ygrec、フランス

2016
–パフォーマンス／展示：Îles de France et d'ailleurs、フランス国立公文書館、フランス

2015
– Mouvement vers L'inconnu, Quartier Général, Paris, France
–パフォーマンス：Camping performance、La Dynamo de Banlieues Bleuesフランス
–パフォーマンス：MULHOUSE 015 ミュルーズ国際青年ビエンナーレ、フランス

**学歴**

2013-2015 パリ・セルジー国立高等美術学校、DNSEP取得
2008-2012 パリ第8大学、LICENCE ARTS取得
2004-2000 一橋大学商学部、学士号取得

**賞歴**

2020 審査員賞（村瀬恭子）、ART AWARD IN THE CUBE 2020、岐阜県美術館、日本
2017 審査員賞（島敦彦）、ゲンビどこでも企画応募、広島現代美術館、日本
2015 グランプリ、MULHOUSE 015 ミュルーズ国際青年ビエンナーレ、フランス

**助成**

2023 アーツコミッション・ヨコハマ2023年度アーティスト・フェローシップ助成
2023 Asian Cultural Council Individual Fellowship, 2023
2022 Drac Île-de-France, Aide individuelle à la création 2022
2021 川村文化芸術振興財団
2021 Arts Aid KYOTO
2020 京都芸術大学舞台芸術研究センター／共同利用・共同研究拠点2020年度リサーチ支援型プロジェクト公募研究1,《レクチャーパフォーマンス制作とその翻訳に向けて：崔承喜をめぐるダンスと言葉》
2015 ミュルーズ市、パフォーマンスイベント《Grand Bassin》への助成

**レジデンス**

2023 アートスタジオ・アイムヒア、日本
2022 城崎国際アートセンター、日本
2022 Institute of Contemporary Arts Kyoto、日本
2022 Honolulu-Nantes、フランス
2020 フランス国立ダンスセンター、フランス
2016 Maisons Daura, Maison des arts Georges&Claude Pompidou、フランス

**トーク / ワークショップ**

2023
–オープンリサーチ：横浜をグラグラ歩く会（グラ会）〜地震・暴力・回復〜、横浜
2022

–ワークショップ：Oriental Dance Club、城崎国際アートセンター
–トーク：Archiving F/T「舞台芸術はアーカイブ：消えるものの残し方と活かし方」（モデレーター：長島確、中島那奈子）
–トーク：急な坂スタジオ「そうだ、振付家に聞こう。」（モデレーター：根本しゅん平）
2021
–トーク：RAM R&D「崔承喜とアンナ・ハルプリンをめぐって–《ENCORE》プロジェクト」（モデレーター：ユニ・ホン・シャープ、ゲスト：篠田千明）
–ワークショップ：「《ひらく》ワークショップ」 RAM Association & Mapped studio（モデレーター：吉田駿太朗、ユニ・ホン・シャープ）

**テキスト**

2022
来るべき言語を求めて –ユニ・ホン・シャープ『ENCORE』公開リハーサル鑑賞ノート
城崎国際アートセンターのウェブサイトに掲載
テキスト：越智雄磨　http://kiac.jp/article/1407/
2021
第65回 Le Salon de Montrouge カタログ掲載
テキスト：Sara Ihler-Meyer（フランス語/英語）
https://www.yunihong.net/wp/wp-content/uploads/2023/02/Catalogue-Salon-de-Montrouge-2021.pdf
2018
Corps flottants / En eaux troubles
Grand Bassin, Yuni Hong, Agathe Berthaux Weil, Aurélie Ferruel & Florentine Guédon, Zéro2 éditions, Nantes　掲載
テキスト：Wilson Le Personnic（フランス語/英語）
https://www.yunihong.net/wp/wp-content/uploads/2018/03/wilson_le_personnic.pdf
2016
Îles de France et d’ailleurs : Rencontres sociales et artistiques Récits et mémoires, Association Service Social Familial Migrants/École nationale supérieure d’arts de Paris-Cergy/Archives nationales, Gennevilliers/Cergy/Pierrefitte-sur-Seine